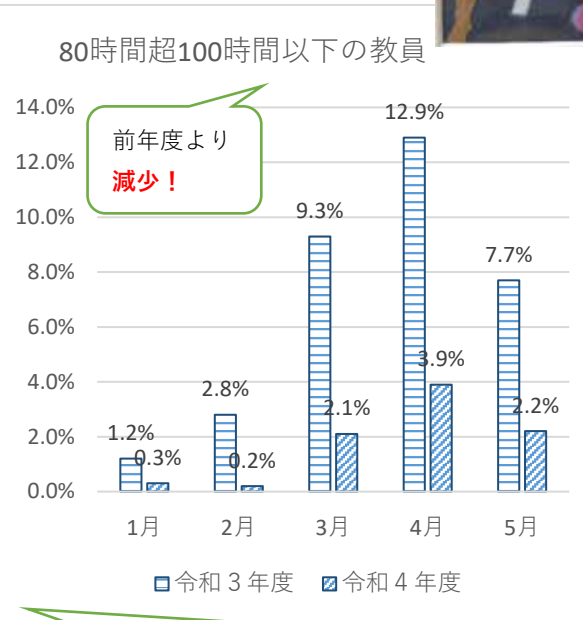
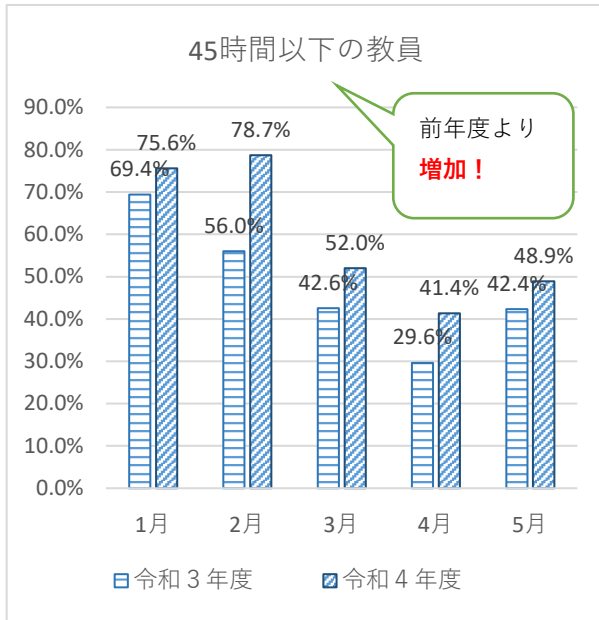


## 教職員の働き方改革 3 年目 在校時間の実態は・・・ 創意工夫ある取組で、45時間以下が増加



働き方が変わった!!



上のグラフを見ると、各月において前年よりも45時間以下が増加し、80時間超が減少しています。この2年間で働き方改革は確実に進められていることが分かります。これは、各学校での創意工夫ある取組と保護者や地域へ丁寧に説明し理解を得た努力によるものです。

### 学校の取組を紹介



6月8日(水)・9日(木)、「3年目を迎えての教職員の働き方改革の推進」というテーマで、第1回管内小・中・義務教育学校管理職研修会を行いました。参加者は、働き方改革をもう一歩進めていくために、学校での取組状況や課題、新たな試みについて共有しました。各学校の取組について紹介します。日課表や行事の精選、複数顧問配置の他、様々な取組がなされています。

#### <取組の事例～もう一歩進めていくために～>

- ・ ICTの活用(アンケート・お便り・連絡帳の電子化)
- ・ 出退勤管理システムの導入
- ・ 学校運営協議会との連携(登下校・水泳学習の見守りや飼育などボランティアの活用)
- ・ 5時間授業の導入(4月は全日5時間、通知表作成月は全日5時間など)
- ・ 専科指導や教科担任制による空き時間の確保
- ・ PTA広報誌や学年便りの廃止
- ・ 職員会議の廃止(企画委員会の内容を学年会で伝達し周知)



下記のサイトには、働き方改革の好事例について紹介されています。

「文部科学省改訂版「全国の学校における働き方改革事例集(令和4年2月)」

URL [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/hatarakikata/mext\\_00001.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00001.html)